



写真 1

黒雲母花こう岩と閃長岩の境界
ポールの位置が境界面 (N76~
86° W、40~60° S) で左 (北)
側が花こう岩。



写真 2

さくら公園の法面に露出する四
万十層群の泥岩
ホルンフェルス化している。



写真 3

さくら公園に露出する閃長岩の
拡大写真
中粒
風化して残留核が残る。



写真 4

民宿青岬裏の花こう岩中にみられる剪断面

N61° W、80° N

60° の傾斜のストリエーションがみられる。



写真 5

花こう岩に貫入するアプライト脈

貫入面は N16° W、60° E

25cm 厚



写真 6

県道足摺岬公園線沿いに露出する、泥岩と花こう岩の境界

境界面は N66° W、40° S

ポールの位置が境界面



写真 7

県道足摺岬公園線沿いに分布する段丘堆積物

4m 厚

礫径 $2 \times 1\text{m}$ 以下、多くは 30cm 以下。



写真 8

県道足摺岬公園線沿いに露出する、四万十層群の泥岩層

写真は層理面で $N76^\circ E$ 、 $48^\circ N$



写真 9

県道足摺岬公園線沿いに分布する崖錐堆積物

3.5m 厚

礫径 2.5m 以下を含む。



写真 10

県道足摺岬公園線沿いに露出する
花崗斑岩岩脈
N10° E、20° E

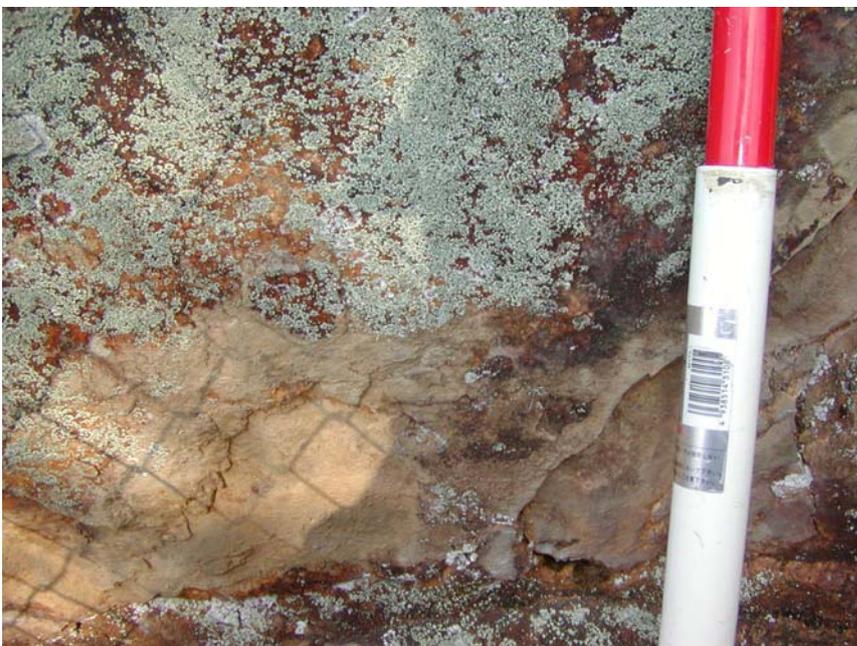


写真 11

県道足摺岬公園線沿いに分布する
粗粒花こう岩
熱水変質を被っている。

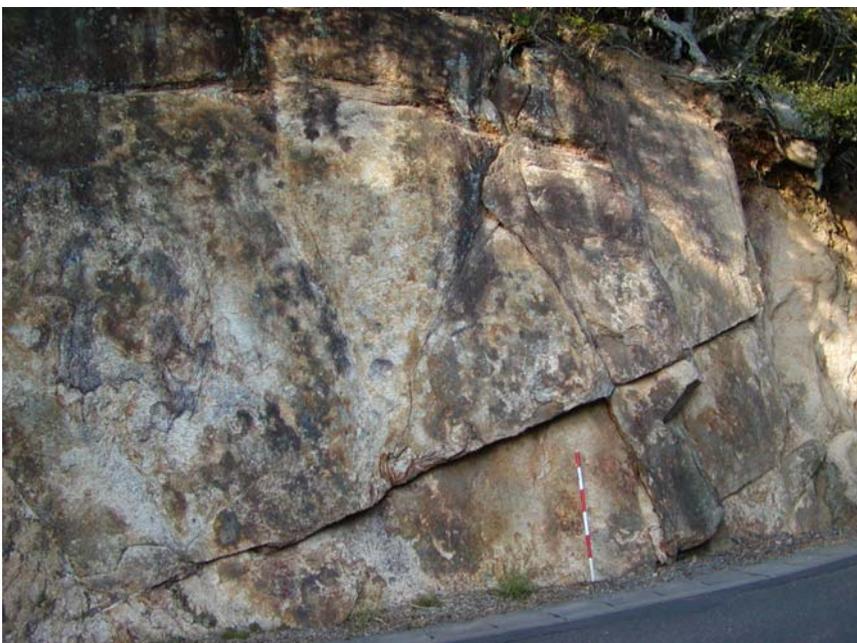


写真 12

県道足摺岬公園線沿いに露出する
花こう岩
節理間隔 1m 以下、CH 級岩盤



写真 13

県道足摺岬公園線沿いに分布する粗粒花こう岩
塩基性のゼノリスを含む（10～70mm）。

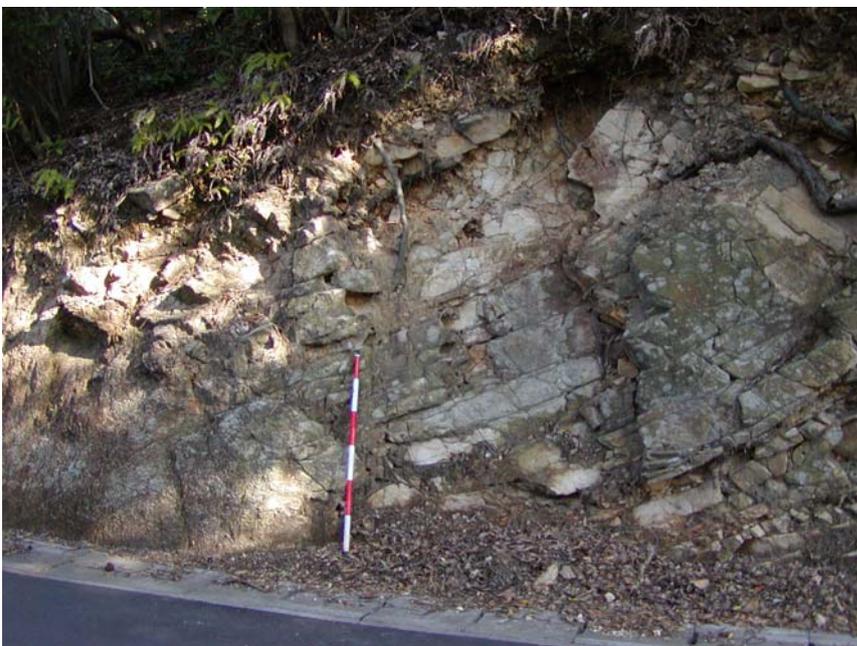


写真 14

県道足摺岬公園線沿いに露出するアプライト脈
N4° E、90°、18m厚



写真 15

県道足摺岬公園線沿いに分布する閃長岩とこれを貫く花こう岩（割れ目の間隔が小さい部分）



写真 16

県道足摺岬公園線沿いに露出する閃長岩（細粒）と粗粒花こう岩（粗い部分）



写真 17

県道足摺岬公園線沿いに分布する閃長岩とこれを貫く花こう岩脈（ $N49^{\circ} E$ 、 $80^{\circ} S$ 、1m厚）



写真 18

県道足摺岬公園線沿いに露出するドレイイト脈（ $N4^{\circ} E$ 、 $60^{\circ} E$ 、80cm厚）



写真 19

松尾集落付近に広がる平坦面
海岸段丘面からなる。



写真 20

女川沿いに露出するはんれい岩
(径 30cm 程度のブロック)



写真 21

粗粒閃緑岩に貫入する花こう岩
脈
N42° E、90°、8~20cm 厚



写真 22

女川沿いに露出する花こう岩
径 2m 程度の閃緑岩ブロックを
含む (ポールより右側)。



写真 23

中粒閃緑岩中にみられるはんれ
い岩のゼノリス
径 6cm



写真 24

閃緑岩を貫く花こう岩脈 (ハン
マーより下が閃緑岩)
N16° W、85° E、2m 厚



写真 25

ラパキビ長石を含む粗粒花こう岩



写真 26

花こう岩と四万十層群起源泥岩の境界（ハンマーより左が花こう岩）

境界面は $N86^{\circ} W$ 、 $55^{\circ} S$



写真 27

女城鼻西側の海岸に露出する閃長岩とこれを貫くドレライト脈（灰緑色）

$N21^{\circ} W$ 、 $70^{\circ} E$ 、2m 厚

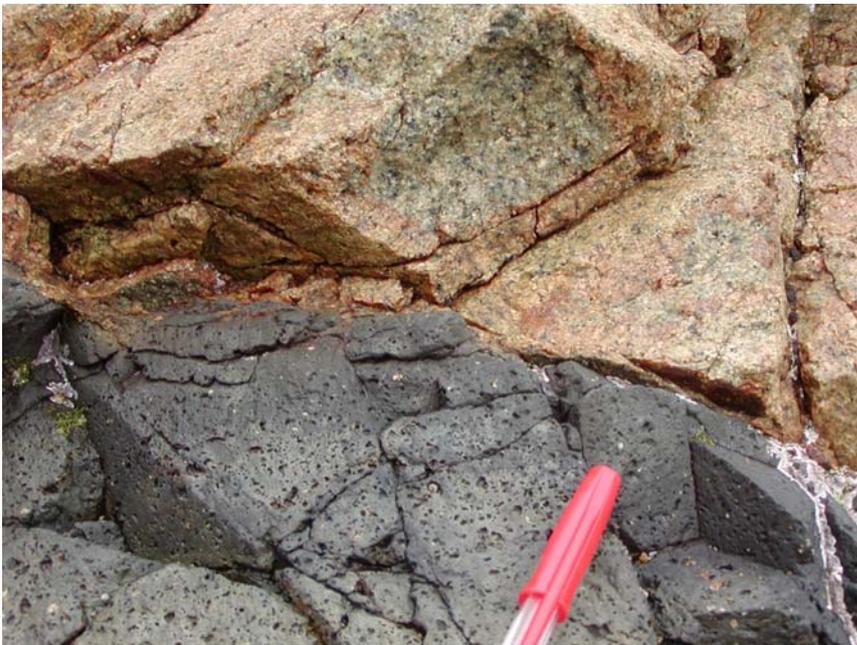


写真 28

写真27のドレライト脈の貫入面
拡大写真
写真中央より下がドレライト脈



写真 29

女城鼻西側の海岸に露出する閃
長岩
ゼノリス (径 30cm) を含む (ペ
ンより左下側)。

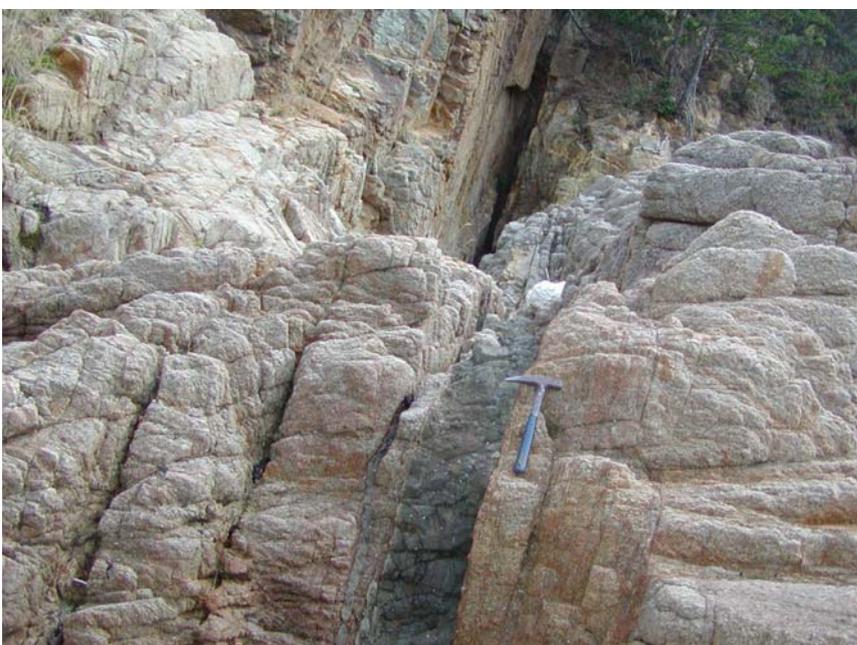


写真 30

女城鼻西側の海岸に露出する閃
長岩を貫くドレライト
脈 (N16° W、80° E、30cm 厚)